

2020年度 釧路労災看護専門学校 授業計画(シラバス)

科目名		解剖生理学 I (呼吸・循環)			
科目分類	専門基礎分野	履修年次	1年次	履修時期	4月～5月
単位(時間数)	1単位(30時間)	講義時間	28時間	試験時間	2時間
担当教員	医師	実務経験	循環器内科勤務		
科目目的	人体の構造を学び、生命現象の基本である呼吸・循環の役割と機能を理解する。				
学習目標	解剖生理学の基礎知識として、人体の基本単位について学ぶ。				
授業計画	回	授業内容			授業方法
	1	細胞、組織、器官			講義
	2	体液とホメオスターシス			講義
	3	血液とリンパ			講義
	4	呼吸器の構造、内呼吸と外呼吸			講義
	5	呼吸運動			講義
	6	呼吸器量			講義
	7	ガス交換とガス運搬			講義
	8	肺の循環と血流			講義
	9	呼吸運動の調節			講義
	10	血液の循環とその調節 ・循環器系の構造 ・心臓の構造			講義
	11	心臓の拍出機能 ・心臓の興奮とその伝導、刺激伝導系 ・心電図 ・心臓の収縮・心周期			講義
	12	血液の循環とその調節 1) 心臓の拍出機構 2)末梢循環系の構造			講義
	13	血液の循環とその調節 1) 末梢循環系の構造 2)血液の循環の調節			講義
	14	血液の循環とその調節 1) 血液の循環の調節			講義
	15	血液の循環とその調節(つづき) 1) 循環器系の病態生理、主要症候 2) リンパ系とリンパ管			講義
15	試験				
使用教材	系統看護学講座 専門基礎分野 人体の構造と機能① 解剖生理学 医学書院				
成績評価の方法	筆記試験				

2020年度 釧路労災看護専門学校 授業計画(シラバス)

科目名		解剖生理学Ⅱ(消化・吸収・ホメオスタシス)				
科目分類	専門基礎分野	履修年次	1年次	履修時期	4月～6月	
単位(時間数)	1単位(30時間)	講義時間	30時間	試験時間	2時間	
担当教員	医師4名	実務経験	消化器外科医師 他			
科目目的	人体を構成している栄養の消化と吸収、人体の恒常性についての役割と機能を理解する。					
学習目標	消化器系の解剖生理の理解					
授業計画	回	担当	授業内容		授業方法	
	1 2	消化器外科医師	消化器全般について 消化・吸収について		概説 講義	
	3		・外分泌腺・内分泌腺について ・虫垂切除術のDVDを供覧		DVD視聴 講義	
	4		胃、小腸、大腸の構造機能 ・肝、胆、膵、十二指腸の位置 ・胆摘術のDVDを供覧		DVD視聴	
	5		排便のメカニズム ・肝機能(役割) ・肝の血流循環 胃切除術のDVDを供覧 (大網、膵、肝、腸の勉強)		講義	
	6		腸間膜、後腹膜臓器 ・食道、直腸手術のDVDを供覧		DVD視聴	
	7	腎泌尿器医師	腎・泌尿器系の構造と機能		講義	
	8		排尿路の構造 ・尿の貯蔵と排尿		講義	
	9		体液の調節と尿の生成  男性生殖器の構造と機能		講義	
	10	婦人科医師	女性生殖器の構造 女性生殖器の機能		講義	
	11 12	内科医師	内分泌による調節 全身の内分泌腺と内分泌細胞		講義 講義	
	13 14		ホルモン分泌の調節 ホルモンによる調節の実際		講義 講義	
	15		試験			
	使用教材	系統別看護学講座 専門基礎分野 人体の構造と機能① 解剖生理学 医学書院				
	成績評価の方法	筆記試験				

2020年度 釧路労災看護専門学校 授業計画(シラバス)

科目名		解剖生理学Ⅲ(感覚・認識・運動)			
科目分類	専門基礎分野	履修年次	1年次	履修時期	5月～8月
単位(時間数)	1単位(30時間)	講義時間	28時間	試験時間	2時間
担当教員	医師4名	実務経験	整形外科勤務 他		
科目目的	人体の構造であるからだの支持と運動、情報の受容と処理についての役割と機能を理解する。				
学習目標	運動器に関する解剖・生理学的知識を理解する。				
回	担当	授業内容			授業方法
1 2 3 4 5 6 7	整形外科 医師	骨格とはどのようなものか 骨の連結  骨格筋 上・下肢の骨格と筋  筋の収縮 体幹の骨格と筋 頭頸部の骨格と筋			講義 講義  講義 講義  講義 講義 講義
8 9 10 11 12	脳神 経内 科医 師	脊髄と脳について  大脳の構造と機能 脊髄神経と脳神経  運動機能と下行伝導路 感覚機能の上行伝導路			講義  講義 講義  講義 講義
13	皮膚 科医 師	皮膚とは何か(構造と機能) 生体防御機構のしくみ 体温調節のしくみ(熱の産生と放散、調節方法)			講義
14	耳鼻 科医 師	耳の機能と構造 鼻・咽頭の機能と構造			講義
15		試験			
使用教材	系統別看護学講座 専門基礎分野 人体の構造と機能① 解剖生理学 医学書院				
成績評価 の方法	筆記試験				

## 2020年度 釧路労災看護専門学校 授業計画(シラバス)

科目名		生 化 学			
科目分類	専門基礎分野	履修年次	1年次	履修時期	4月～7月
単位(時間数)	1単位(28時間)	講義時間	28時間	試験時間	2時間
担当教員	薬剤師	実務経験	臨床実務経験あり		
科目目的	人体の構成成分である物質の性状・代謝のメカニズムを学び、人間の生命現象を科学的に理解する。				
学習目標	1. 生体の成り立ちを構成する物質について細胞レベルで理解を深める。 2. 生化学を学ぶ上での必要な基礎知識を理解する。 3. 将来看護の現場で必要される生化学の基礎知識を習得する。				
回	授業内容			授業方法	
1	◆講義項目1)細胞の構造と機能 ◎生体の成り立ちと細胞の役割について			講義	
2	◎生体を構成する物質			講義	
3	・第1章「生化学を学ぶための基礎知識」 ・第2章「代謝の基礎と酵素・補酵素」 ・三大栄養素の代謝の概要 ・酵素・ビタミンの基礎知識			講義	
4	◆講義項目2)生体内の物質代謝			講義	
5	・第3章「糖質の構造と機能」			講義	
6	・第4章「糖質代謝」 ・第5章「脂質の構造と機能」 ・第6章「脂質代謝」			講義	
7	・第7章「タンパク質の構造と機能」 ・第8章「タンパク質代謝」 ・第9章「ポルフィリン」			講義	
8	◆第2章から第9章まで総復習 ・代謝関連の補足的講義			講義	
9	◆講義項目3)遺伝情報			講義	
10	・第10章「遺伝子と核酸」 ・第11章「遺伝子の複製・修復・組換え」			講義	
11	◆講義項目3)遺伝情報			講義	
12	・第11章「遺伝子の複製・修復・組換え」 ・第12章「転写」			講義	
13	・第13章「翻訳と翻訳後修飾」			講義	
14	◆講義項目4)内部環境の恒常性			講義	
14	・第14章「シグナル伝達」			講義	
14	・第14章～第15章「が ん」			講義	
14	・講義全般に渡る復習 ・講義全般に渡る復習 ・復習プリントの解説等			講義	
15	試験				
使用教材	系統別看護学講座 専門基礎分野 人体の構造と機能② 生化学 医学書院				
成績評価の方法	筆記試験				